

I プロメテウスの火

暗い日の感想 「一九五四」…………… 2

夢と物理／研究と責任／研究の方法／原子力時代／水爆実験／研究費／オツ
ベンハイマー

人類と科学——畏怖と欲求の歴史 「一九七二」…………… 14

第三の考えが必要／古代の歴史からさぐる／人間特有の動機／根拠のない楽
観主義／科学の限界／むすび

物質科学にひそむ原罪 「一九七六」…………… 36

はじめに／科学は善か悪か／科学の方法と実験／科学と応用／人間のために
自然を変える／神話の中の予言／科学とはプロメテウスの火

科学と現代社会——問題提起 「一九七五」…………… 52

討議における発言

II 原子力と科学者

科学と技術がもたらしたもの——原子力の発見 「一九六九」…………… 70

偶然と失望の所産／放射能の発見／見えない世界の探検法／放射線の身元を
洗う／ラザフォードの考え／原子の内陣へ／どんな粒子があるのか／中性子
の発見／放射性同位元素／原子力利用の可能性／二つに割れたウラン核／原
子力時代と科学者の良心

新たなモラルの創造に向けて——科学と人類 「一九七五」…………… 91

バグウォットシユ会議の歴史 「一九六二」…………… 96

一 バグウォットシユ会議の門出と成長 96

二 バグウォットシユ運動の新しい段階 115

核抑止を超えて（湯川・朝永宣言） 「一九七五」…………… 138

III 科学技術と国策

座談会 日本の原子力研究をどう進めるか 「一九五四」……………142

今までのいきさつ／日本の原子力研究は何から発足するか／日本のウラン資源／重水生産と原子炉の設計／その他の原子炉に関する技術／アメリカの原子力政策／検討委員会の設立／原子力憲章

座談会 日本の原子力研究はどこまでできたか 「一九五四」……………179

原子力予算の経緯／アメリカ原子力法の改正／これからの進み方

座談会 科学技術振興と科学の役割 「一九五九」……………213

プロジェクトと基礎科学／プロジェクトの実施をめぐって／基礎科学の意味／基礎研究と開発の問題／軍事研究と大学の自由／国民の福祉と科学

解説——背景おぼえ書き（江沢洋）……………233

関連年譜……………261

典拠一覧